



MacBook Air 11インチ Early 2014 バッテリーの交換

MacBook Air 11インチ Early 2014 バッテリーの交換をします。

作成者: Miroslav Djuric



はじめに

MacBook Airのバッテリーを交換して、充電器から自由を勝ち取りましょう。

ご注意: [薄いプラスチックフィルム](#) が交換用バッテリーについている場合は、これを外さないでください。これは接着剤で付けられており、MacBookの内部でバッテリーを保護する役割があります。

ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)

部品:

- MacBook Air 11” (Mid 2010 to Early 2015) Replacement Battery (1)

手順 1 — 裏ブタ



- ① まず、コンピューターをシャットダウンし、柔らかい素材の表面上に天面を下にして置きます。
- 以下の10本のネジを外します：
 - 星型ネジ 8mm 2本
 - 星型ネジ 2.5mm 8本
- ① 星型ネジを外す際に必要な特別ドライバーは[こちら](#)で購入できます。

手順 2



- ディスプレイと裏ブタの間に指を入れ、裏ブタを引き上げて外します。

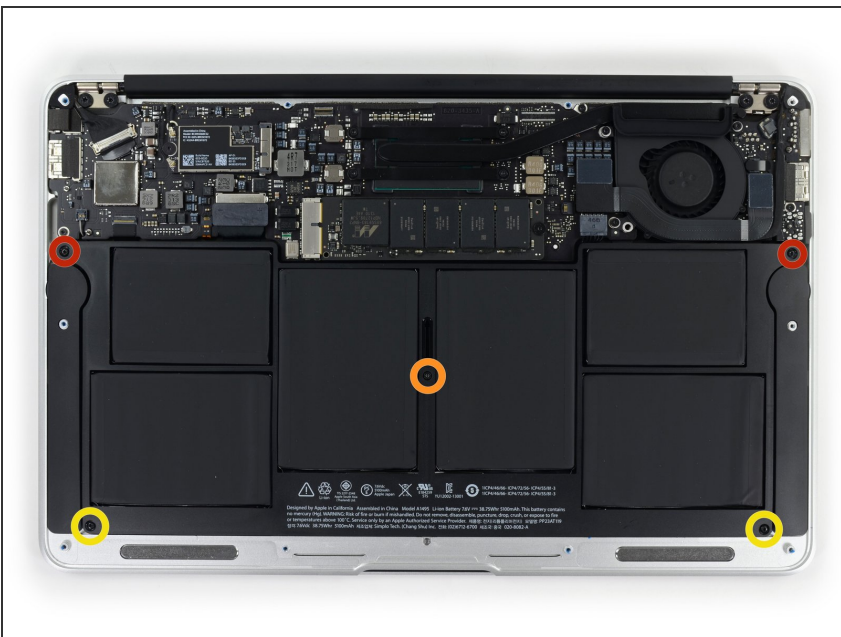
手順 3 — バッテリーコネクタ



⚠ 作業中に部品がショートするのを防ぐためにバッテリーを取り外します。

- スパジャアの平面側先端を利用し、バッテリーコネクタを持ち上げてロジックボードのソケットから外します。
- ロジックボードから外したコネクタのケーブルをわずかに曲げて、コネクタ部分が誤ってソケットに接触しないようにします。

手順 4 — バッテリー



- 上部ケースをバッテリーに固定している次のネジを5本外します。
 - 5.2 mm T5トルクスネジ—2本
 - 6 mm T5トルクスネジ—1本
 - 2.6 mm T5トルクスネジ—2本

手順 5



⚠ バッテリーを取り扱う時は、露出した6個のリチウムポリマーセルを押さえたり、触らないようにご注意ください。

● ロジックボード付近の端からバッテリーを持ち上げて、上部ケースからバッテリーを取り出します。

★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

● 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。

● 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook ProのSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を続けてください。

この文書の最終更新日は 2019-07-23 08:05:44 PMです。